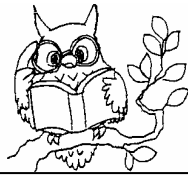


図書館だより

166



2008(平成20)年2月29日発行

編集・発行 福島県立図書館

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

024-535-3218 fax 024-536-4787

<http://www.library.fks.ed.jp/>

ロビー展示

当館軽読書コーナー向かいの壁面は、県民の方々の作品発表の場として広く活用されています。

現在まで、草花や風景の写真、押し花絵画など、多くの作品が展示され、来館された方々からご好評いただいています。

みなさまも、ご来館の際にはぜひご鑑賞ください。

○ これからの展示予定 ○

「宮沢賢治と西域」

平成20年2月8日(金)～3月5日(水)

奥田博氏の写真展

「パステル画展 福島の風景」

平成20年3月7日(金)～3月30日(日)

高荒敏明氏のパステル画展

「知られざるバルカン アルバニア・マケドニア」

平成20年4月11日(金)～4月30日(水)

丹羽めぐみ氏の写真展

展示コーナーのご案内

当館入り口左側にある展示コーナーでは、今年4月から以下のような展示を開催予定です。ロビー展示とあわせてお楽しみください。

平成20年4月～

「生誕1000年 源氏物語展」

7月～

「磐梯山噴火120年資料展」

10月～

「のぞいてみよう！虫のせかい展」

平成21年1月～

「雑誌でたどる昭和30年代展」

福島県内図書館横断検索

福島大学が昨年12月、大学図書館を中心とした横断検索システムを開始しました。福島県立図書館を含む、県内14の図書館の資料を一度に検索することができます。

福島大学ホームページ

<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/>

(大学)

福島大学

福島県立医科大学

桜の聖母短期大学

日本大学工学部

郡山女子大学

奥羽大学

会津大学・会津大短期大学部

東日本国際大学

いわき明星大学

福島工業高等専門学校

(公共図書館)

福島県立図書館

福島市立図書館

郡山市図書館

遠隔地返却・相互貸借をご利用ください

県立図書館にある本を借りたいけれども、なかなか直接行くことはできない、という遠隔地在住の方には、地元の図書館を通して本の返却ができる「遠隔地返却」や、地元の図書館・公民館図書室から県立図書館の本の取寄せができる「相互貸借」という制度があります。

ご希望の方は、お近くの図書館や公民館でご確認いただくか、県立図書館までお問い合わせください。

新着案内

各分野の担当者が選んだ、お勧めの新着資料をご紹介します。

人文・自然

『ダーウィンの『種の起源』』 ジャネット・ブラウン / 著 長谷川眞理子 / 訳 ポプラ社
467.5/ワ 079

シリーズ<名著誕生>の第2巻。『種の起源』誕生の経緯から、出版当時どのように評価されていたかなどを紹介しています。このシリーズは全10巻で刊行予定になっており、他にはプラトンの『国家』や、マルクスの『資本論』などの名著を紹介するシリーズになっています。

『完全図解高齢者介護急変時対応マニュアル』
美濃良夫 / 編著 大田仁史、三好春樹 / 監修
講談社 493.15/ミ 07Y

介護にあたる人に向けて、救命・応急手当ての手順を分かりやすく図解で解説。高齢者特有の容態急変が起きやすい47の場面を頻度や重篤度順に紹介しています。

社会

『現代語訳 吾妻鏡』(1~)
五味文彦, 本郷和人 / 編 吉川弘文館 210.42/
37 07Y

鎌倉時代を知る上で重要な資料とされる『吾妻鏡』が、現代語に訳されています。本文に書かれていない主語や、敬称で書かれている人の名前を()で補記するなど、理解しやすくなっています。また、系図、時刻表/方位、旧国名地図、源頼朝の拳兵関係地図なども掲載されており、参照しながら読むことができます。(現在刊行中)

『江戸三年の女性美 化粧と髪型』
村田孝子 / 著 青幻舎 383.5/タ 07Y

江戸時代に流行した髪型や化粧について、当時の浮世絵や化粧道具などを多数紹介しながら解説しています。お歯黒や眉化粧、歯磨きや洗髪のような身だしなみなど、江戸時代の女性のおしゃれを知ることができる1冊です。

『プロフェッショナル仕事の流儀』(1~)
茂木健一郎, NHK「プロフェッショナル」制作班 / 編 日本放送出版協会 366.29/7I 064

テレビ番組「プロフェッショナル仕事の流儀」が本のシリーズとなって刊行されています。パティシエ、建築家、樹木医、花火師など、さまざまな仕事のプロが、エピソードをまじえ、こだわりや信念、仕事の奥深さについて語っています。

(現在刊行中)

雑誌・新聞

“食”について話題のテーマに関連する記事をご紹介します。

・偽装・

『商業界』2008.2 発行・商業界 Z670.5/S2
終わらない偽装、今こそ問われる商人の品格

『ガバナンス』2007.12 ぎょうせい Z318/G1
食品の“偽装表示”と自治体

・輸入食品・

『食品衛生研究』2008.2 日本食品衛生協会
Z498.5/S32

輸入食品の安全性確保に向けた取組み
中国の食品安全問題について ほか

『資源環境対策』2007.4 環境コミュニケーションズ Z519/K38
ポジティブリスト制度を支える残留農薬等分析

・コメ・

『現代農業』2007.12 農文協 Z610.5/G1
誰でもできる米粉利用ガイド

『現代農業』2008.1
米を直売所でもっと売る

『農業経営者』2008.1 農業技術通信社 Z611.7/N1
コメ経営再生のヒント

『地上』2008.2 家の光協会 Z610.5/C2
米の消費拡大、可能性はこんなにある

地域

『武者たちの舞台』上,下巻

福島民報社 / 編・発行 L526.2/F3/1-1, 1-2

福島民報の新聞連載「ふくしま紀行 城と館」の書籍化。上巻は中通り、下巻は会津と浜通りを収録し、計126の城館をオールカラーで紹介。多くの写真や図版を用い、概略や歴史もエピソードを交えて、分かりやすく解説した。コラムや城館ミニ知識で周辺知識も充実している。下巻の巻末には参考・関連資料リストも付く。更に詳しく知りたい方は、『福島県の中世城館跡』(福島県文化財調査報告第197集) 福島県教育委員会 / 編 L709/F2/3-197のご一読を。

『福島県市町村要覧 2007』 福島県総務部市町村領域 / 編 L351/F5/1-20

概要、沿革、人口、花木鳥、産業、主な立地企業、重点事業、今後の主要課題、姉妹都市、公営企業、郷土出身者、財政、公共施設整備状況、税の徴収率等、多様な項目がある。福島県内の役所で、標高が一番高いのは檜枝岐村の939m。反対に一番低いところはいわき市の7.8m。このような身近なことをはじめ、60市町村の様々な事柄が各々見開き2pでわかる本。市町村のデータがまさに一目瞭然である。

また、各々の市町村の歴史や文化を簡略に知りたい場合は、『ふくしまの歴史と文化の回廊集』(福島県教育委員会 / 編・発行)L291/F2/24が、特産品を知りたい場合は、『ふくしま特産品ガイド』(物産プラザふくしま / 編・発行)L602/B1/6-2がおすす